

ドクガとチャドクガ

皮ふ炎をおこす虫



ドクガ幼虫
体長約40mm

ドクガ成虫
開張約35mm



チャドクガ成虫(雄)
開張約35mm

チャドクガ成虫(雌)
開張約35mm



チャドクガ幼虫
体長約30mm

ヤネホソバ幼虫
体長約20mm



チャドクガによる皮ふ反応

発生時期		ドクガ											
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
発生													
多い													

発生 多い

ガの仲間には毒の針毛や刺毛を持つ種類があり、接触性の皮ふ炎や痛みを引き起こします。

生態

ドクガ類は幼・成虫ともにかゆい皮ふ炎を起こします。東京ではチャドクガの被害が多く、庭や公園のツバキ、サザンカ、チャなどによく発生します。幼虫の脱皮殻が風で飛散し被害を広げる例もあります。

ヤネホソバは刺す毛虫です。幼虫の刺毛に触れるとチクッと痛み、その後かゆみが続きます。多摩地区で見られ、塀や家の外壁などに集団で発生することがあります。

防除と応急処置

ドクガ類の成虫は素手で触らず、ぬれた布でおさえます。幼虫は発生している植物の枝ごと切り取り焼却します。もし虫に触れたらこすらずに大量の水で洗い流すか、セロハンテープをあてて毛を除きます。

ヤネホソバは掃き集めて焼却するか殺虫剤で駆除します。

応急処置には抗ヒスタミン軟こうを塗ります。